



WINBOT **W2S** PRO OMNI

Instruction Manual

安全に関するご注意

電気製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

**本製品のご使用前に、必ずお読みください。
。お読みになった後は、いつでも見られると
ころに大切に保管してください。**

1. 本製品を身体能力、感覚能力、または知力に障がいのある方、もしくは経験や知識の少ない方が使用する場合には、安全な使用方法について説明を受け、かつ本製品の危険性を理解した上でご使用ください。本製品でお子様を遊ばせないでください。落下、損傷の兆候、漏れなどがある場合、本製品を使用しないでください。通電中は、お子様の手の届かないところに機器を保管してください。
2. 極端な高温または低温の環境（4℃未満または40℃超、湿度85%以上）では、本製品の使用や充電をしないでください。バッテリーの寿命に影響を与える可能性があります。
3. 本製品は、カラビナで安全な位置に適切につながれており、風が穏やかで、雨や雪が降っていない場合のみ、外側窓の清掃に使用できます。
4. 使用前に、カラビナを使用して安全ロープを屋内で固定された手すりにロックし、WINBOTがしっかりと取り付けられていることを確認してください。
5. 本製品を使用するときは、その場を離れないでください。本製品の偶発的な落下による人身傷害や物的損害を防ぐために、WINBOTの作業領域の下に人、動物、貴重品、壊れやすいものがないことを確認してください。
6. 突風や風力10の強風の中、または標高2000メートル(6562フィート)を超える地域では、本製品を使用しないでください。
7. 電源プラグを差し込んだまま本製品を放置しないでください。
8. 家庭内でのみ使用してください（外側窓を含む）。商業用途、または業務用途で使用しないでください。
9. ガラスの破損や機器の落下を防ぐため、割れ目のあるガラスや凹凸のあるガラス（静電気が付着するステッカー、広告ポスター、浮き彫り模様があるガラスなど）では使用しないでください。吸着不良による落下を防ぐため、隙間や穴のあるガラス、または隙間のある隣接する2枚のフレームレスガラスなど、隙間のある表面では使用しないでください。
10. 製造元が推奨または供給するアクセサリのみを使用してください。
11. 電源の電圧がラベルに記載されている電圧と

一致していることを確認してください。

12. フレームが5 mm (0.2インチ)未満のフレーム付きガラスには、本製品を使用しないでください。
13. 厚さ3 mm (0.12インチ)未満のガラスや、厚さ4 mm (0.16インチ)未満の鏡には、本製品を使用しないでください。
14. ハンドルの高さが70~105 mm (2.76~4.13インチ)のガラスや鏡には、本製品を使用しないでください。
15. 油污れが付着している窓には、本製品を使用しないでください。
16. 高湿度環境で使用すると、清掃能力に影響を与えます。
17. 本製品は、熱源や可燃物から離れた場所に保管してください。
18. 雨の日は、損傷や落下の危険を避けるため、本製品を外側窓で使用しないでください。
19. ガラスにしっかりと取り付けられていない場合、または目に見える損傷の兆候がある場合は、本製品を使用しないでください。
20. 感電の危険を避けるため、本製品を水やその他の液体に入れないでください。浴槽や流し台に落ちたり、引き込まれたりする可能性のある場所に本製品を設置または保管しないでください。
21. 濡れた手で電源プラグに触らないでください

22. 充電中は、本製品を他の電気製品の上に置かず、火や液体から遠ざけてください。
23. 電源コードを傷つけないでください。電源コードを引っ張って本製品を動かしたり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだまま部屋の扉を閉めたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。電源コードは、高温の表面から離れた場所に置いてください。
24. 電源コードやコンセントに損傷や欠陥がある場合は使用しないでください。動作不良、落下、損傷、水濡れなどが生じた場合は、本製品を使用しないでください。危険を避けるため、修理は製造元またはその認定サービス代理店に依頼してください。
25. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるために、製造元またはその認定サービス代理店によって交換してください。
26. 本製品の清掃やメンテナンスを行う場合は、その前に必ずコンセントからプラグを抜いてください。コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。プラグを抜くときは、コードではなくプラグ部分を持ってください。
27. 危険を避けるため、バッテリーの交換は必ず事前にECOVACSお客様相談センターとご相談ください。

28. 本製品は廃棄する場合は、安全バッテリーを取り外し、該当地域の法律と規制に従って廃棄する必要があります。
29. 本製品を廃棄する場合は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてから、バッテリーを取り外してください。
30. 使用済みのバッテリーはお住まいの自治体の処分方法に従い廃棄してください。
31. 本製品はひどく損傷している場合でも、焼却しないでください。バッテリーは火に入れると爆発する可能性があります。
32. 本製品は、本書の指示に従って使用してください。当社は、本製品の不適切な使用による損害や負傷については一切の責任を負いかねます。
33. ロボットのバッテリーは専門技術者による交換が必要となります。
34. 電源プラグとステーションは必ず屋内で使用してください。
35. WINBOTが作業している複層ガラスに漏れがある場合は、清掃が完了したらすぐにWINBOTを取り外してください。
36. 清掃を行う前に、WINBOT を取り付ける領域に細かい粒子が付着していないか観察してください。ガラスに傷がつかないように、異物がある場合は取り除くか、異物のない場所に置き替えてください。

37. ガラスに傷が付かないように、ワイピングパッドを定期的に清掃し、小さな粒子がまったく残っていないことを確認してください。
38. 怪我のリスクを軽減するため、お子様の近くで製品を使用する場合は、厳重な監視が必要です。
39. 可動部分には触れないでください。

RF曝露要件を満たすため、本デバイスの動作中は、本機器と人との間を20 cm以上離してください。要件を満たすため、この距離より近づけることは推奨しません。この送信器に使用するアンテナは、他のいかなるアンテナや送信器とも同じ場所に設置しないでください。

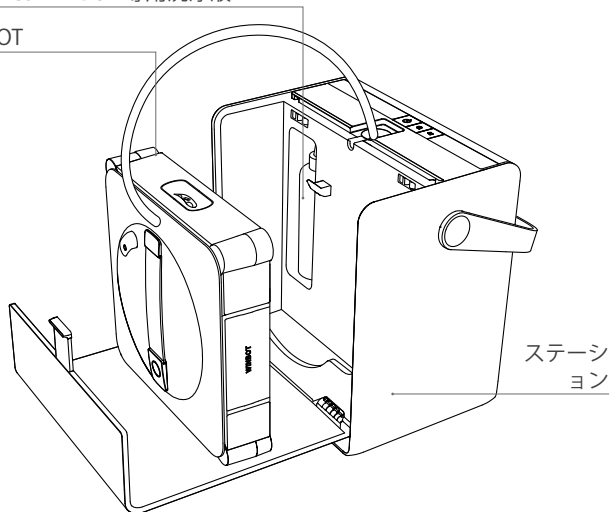
	クラスII
	短絡防止安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流

1. 製品概要

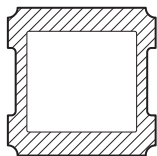
1.1 パッケージ内容

ECOVACS WINBOT 専用洗浄液

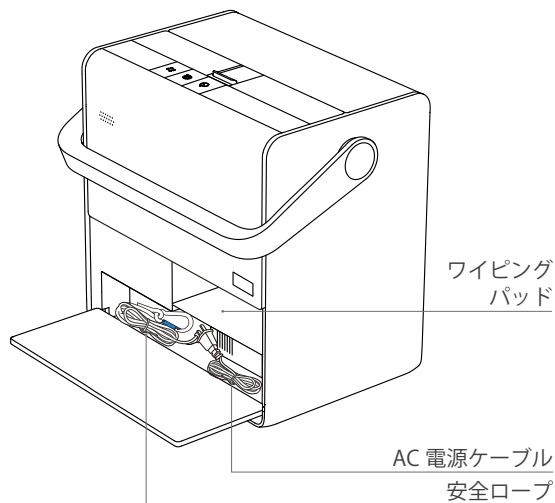
WINBOT



ステーション



ワイピングパッド



ワイピング
パッド

AC 電源ケーブル
安全ロープ

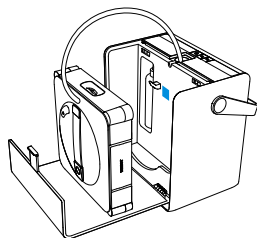


取扱説明書

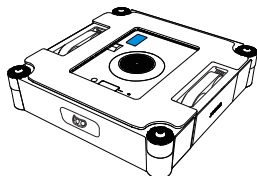
注意：本書の図は参考用であり、実際の製品と異なる場合があります。製品の設計および仕様は、予告なく変更されることがあります。

1.2 情報ガイド

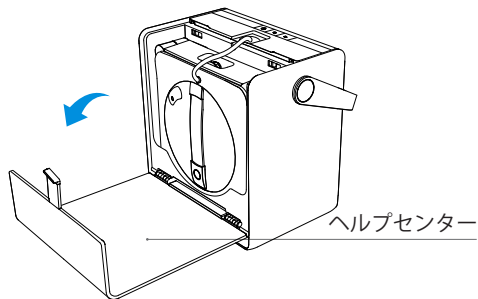
① ネットワーク設定用 QR コードは、ステーション内部および WINBOT の底面にあります。



または

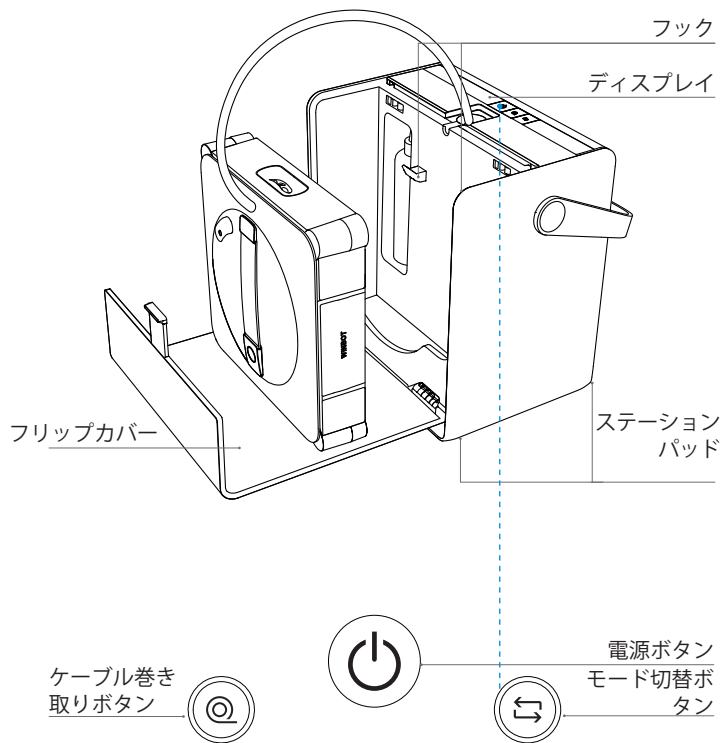


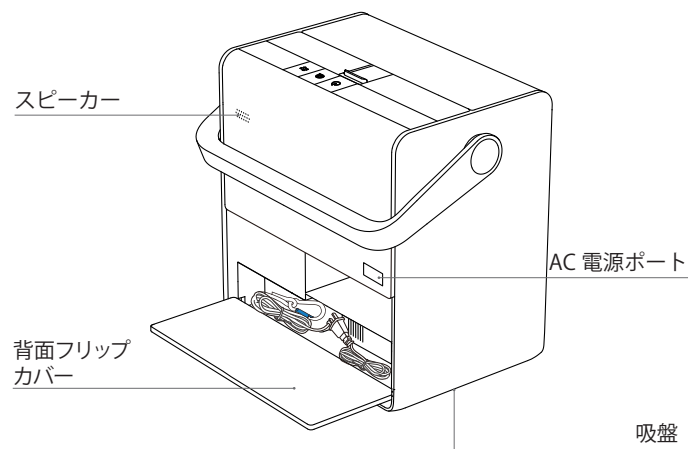
② 使用方法や対応状況に関する一般的な問題については、ステーションカバー内の「ヘルプセンター」を参照してください。



③ トラブルシューティングについては、ECOVACS HOME アプリにログインしてください。

1.3 製品図解

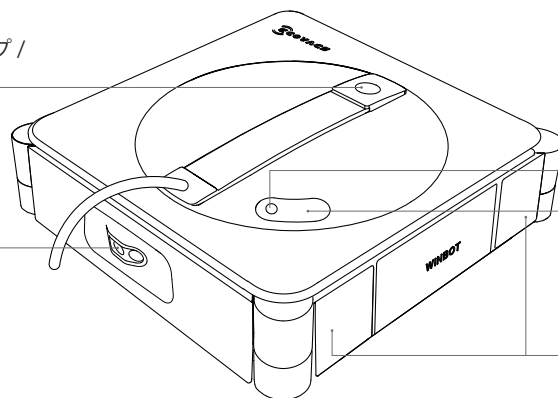




正面図

ステータス表示ランプ /
スタートボタン

スプレーノズル



注水口
水タンク

バンパー

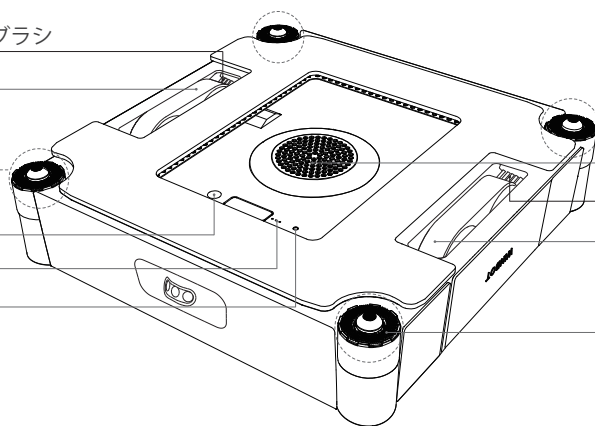
底面図

セルフクリーニングブラシ
駆動輪トラック

ボール型センサー



底面ステータス表示ランプ
吸引力センサー
リセットボタン



ファン
セルフクリーニングブラシ
駆動輪トラック

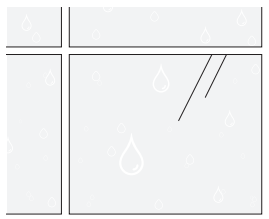
サイドブラシ

2. クイックスタート

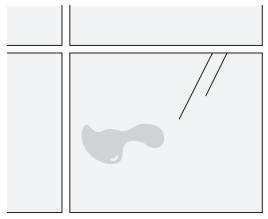
2.1 清掃前の注意事項

- ① 結露や油汚れのある窓、極端に低温もしくは高温の環境では、WINBOT を使用しないでください。

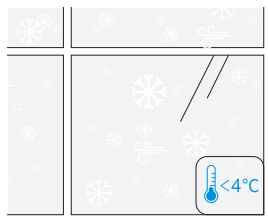
以下の場面では、WINBOT のご使用をお控えください。



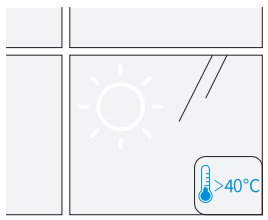
結露



油汚れ



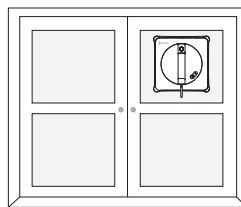
4° C 未満



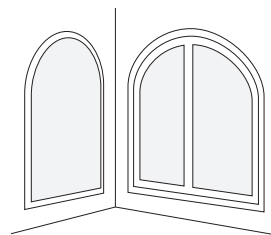
40° C 超

- ② 小さすぎる窓や不規則な形状の窓には、WINBOT を使用しないでください。

以下の場面では、WINBOT はうまく動作できない可能性があるため、ご使用をお控えください。



小さなガラス
(30 x 40cm 未満)



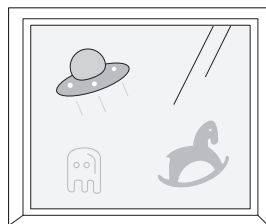
不規則な形状

 WINBOT は、四角形の大型の窓でより良好に動作します。

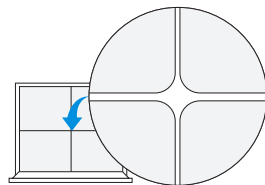
 WINBOT は、乾燥した表面および 4° C を超える環境で、より良好に動作します。

3 凹凸のある窓には、WINBOT を使用しないでください。

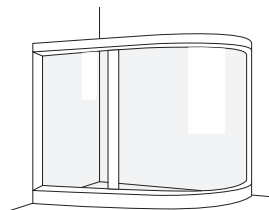
以下の場面では、WINBOT の空気圧が不十分になるリスクがあるため、ご使用をお控えください。



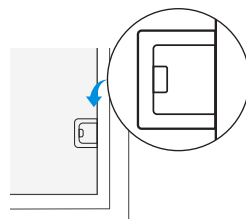
静電気ステッカーやフィルムを張っている窓



ひび割れ



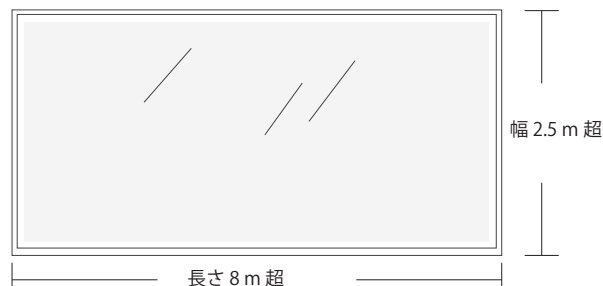
曲面ガラス



2 mm 未満の高さの障害物

4 大きすぎる窓には、WINBOT を使用しないでください。

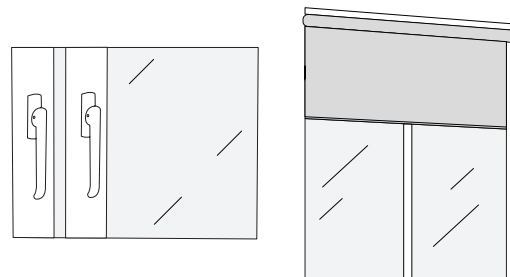
複合ケーブルの長さ制限により、WINBOT が作業を完了できない場合があります。



* 分割清掃モードでのみ使用できます。

5 WINBOT の高さと同じくらいの幅の隙間の付近では、WINBOT は使用しないでください。

窓の取っ手、ドアノブ、カーテンボックス、キャビネットと、壁や窓などの表面との間の空間、開口部、または隙間の幅が、WINBOT 本体の高さと同じくらいの場合、WINBOT が動けなくなることがあります。

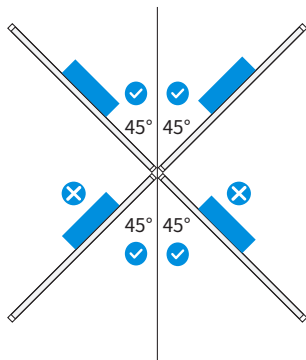


WINBOT を隙間に置いて安全に通過できるか確認してください。動けなくなる場合は、本体や周囲の家具の損傷を避けるため、その場所でロボットを使用しないでください。

WINBOT は、滑らかで平らな面でより良好に動作し、安定した吸着とスムーズな移動が保証されます。

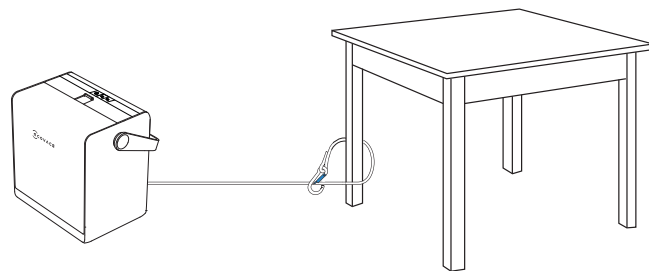
6 WINBOTを水平なガラス面で使用しないでください。

WINBOT は、垂直面から $\pm 45^\circ$ 以内の面でのみ正常に動作します。

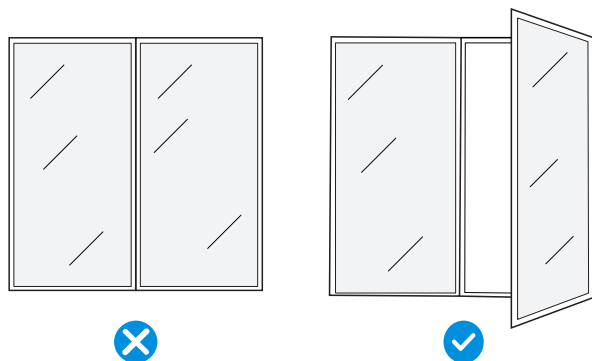


使用前に、ステーションのカラビナが、テーブルの脚、椅子の脚、ベッドの脚、ソファの脚、カーテンロッド、または階段の手すりなどの、安定していて動かない物体にしっかり取り付けられていることを確認してください。事故を防ぐため、カラビナをロックしてください。

安全ロープおよびそのカラビナは工場出荷時にあらかじめ取り付けられています。自己判断で分解しないでください。



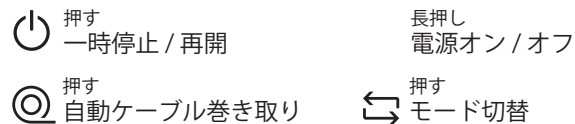
ガラスパネルのドアを清掃する場合は、ドアの狭い隙間が原因で WINBOT が落下するのを避けるため、WINBOT を取り付けの前にドアを開けてください。



2.2 使用前の準備

① ステーションと点灯状態の概要

ボタン機能



WINBOT の動作中
開始位置に戻る：◎ボタンを長押しします

画面の機能



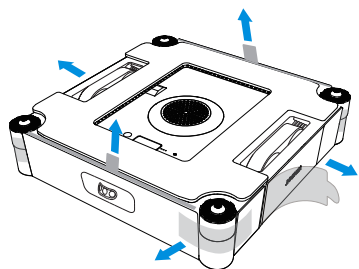
WINBOT の状態

100% バッテリー状態

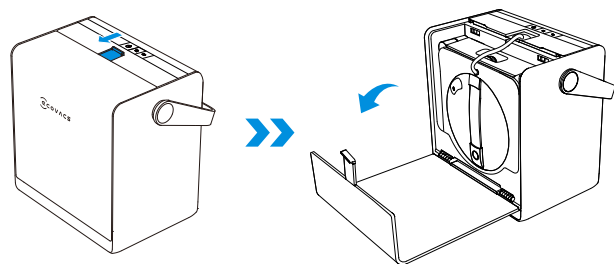
* バッテリー残量が 20% 未満になると、WINBOT は低バッテリー状態になります。この状態では、WINBOT は清掃を開始できません。使用前にバッテリーを十分なレベルまで充電してください。

100% 充電状態

注意：WINBOT を包んでいる EPE 保護ストリップ、WINBOT の側面の保護フィルム、ブラシを固定しているテープを含む、すべての保護材を取り外してください。



フリップカバーの開け方



ステータス表示ランプ

インジケータ	点灯状態	意味
本体インジケータ	青点灯	機器は正常に動作しています バッテリー残量が少なく、電源に接続されています
	赤点滅	一般的な機器エラーが発生しています バッテリー残量が少なく、電源に接続されていません
	赤点灯	機器は正常に動作しています 一般的な機器エラーが発生しています バッテリー残量が少なく、電源に接続されていません
ステーション画面の WINBOT 状態インジケータ	青点灯	機器は正常に動作しています
	赤点灯	一般的な機器エラーが発生しています バッテリー残量が少なく、電源に接続されていません
ステーション画面の バッテリー状態インジケータ	青点灯	バッテリー残量が正常な状態です
	赤点灯	バッテリー残量が少なくなっています
ステーション画面の 充電状態インジケータ	オフ	電源に接続されていません
	青点滅	充電中
	青点灯	フル充電
	赤点滅	低バッテリー状態で充電中

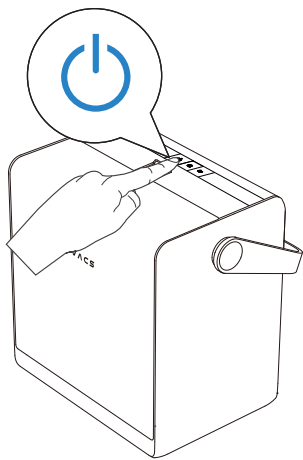
2 電源オン

電源ボタンを2秒以上長押しすると、ステーションとWINBOTの両方の電源が入ります。

ステーションは2つの動作モードに対応しています：

1. コンセントに接続されていない場合、ステーションは内蔵バッテリーでWINBOTに給電します。

2. コンセントに接続されている場合、WINBOTは正常に動作できます。同時にステーションの内蔵バッテリーがゆっくり充電されます。充電方法については、[2.4 使用後の保管と充電]を参照してください。



* WINBOTの電源が入っていてもファンが動作していない場合20分以上ステーションまたはWINBOTのボタン操作がないと、自動的にスリープモードに入り、電源が切れます。再起動するには、ステーションの電源ボタンをもう一度長押ししてください（充電中の場合、WINBOTは自動的にスリープモードになることも、電源が切れることもありません）。

3 洗浄液を追加する

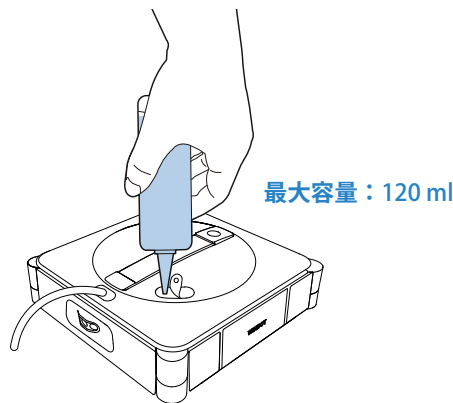
ECOVACS WINBOT 専用洗浄液を水タンクに補充してください。水タンクの最大容量は約120 mlです。タンクを満水にすると、約15 m²のバルコニーと約10 m²の寝室を、窓の外側2回、窓の内側1回の清掃サイクルで清掃できます。窓の外側の汚れがひどい場合は、2回の清掃サイクルをお勧めします。

✓ 効果的な清掃のために、ECOVACS WINBOT 専用洗浄液の使用をおすすめします。

* ECOVACS WINBOT 専用洗浄液がなくなった場合は、一時的に水道水を使用できます。ただし、ECOVACS WINBOT 専用洗浄液の方が効果的に清掃を行うことができます。

✗ 製品の損傷を避けるため、ECOVACS WINBOT 専用洗浄液以外の洗浄液は使用しないでください。純水や浄水は使用しないでください。

注意：注水口に指を入れないでください。



4 ワイピングパッドを取り付ける

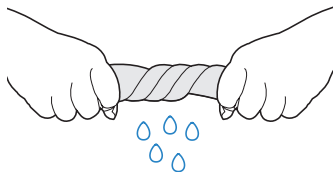
1. ワイピングパッドを濡らす

使用前に、ワイピングパッドを濡らしてください。



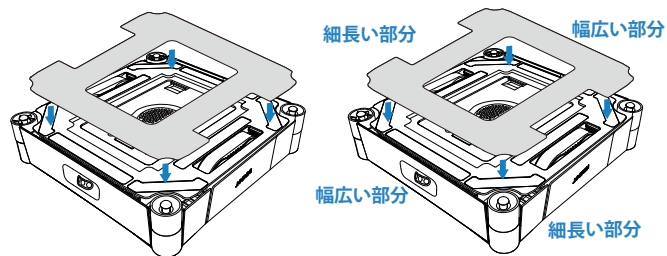
2. ワイピングパッドを絞る

ワイピングパッドを絞って余分な水分を取り除いてください。最適な清掃性能を確保するため、できるだけしっかり絞ってください。



3. ワイピングパッドを貼り付ける

WINBOT 底面のベルクロにワイピングパッドを貼り付けます。細長い部分と幅広い部分が正しく合うようにしてください。そろえて貼り付けたら、パッドがしっかりとくっつくように、強く押さえて固定してください。



2.3 使用開始

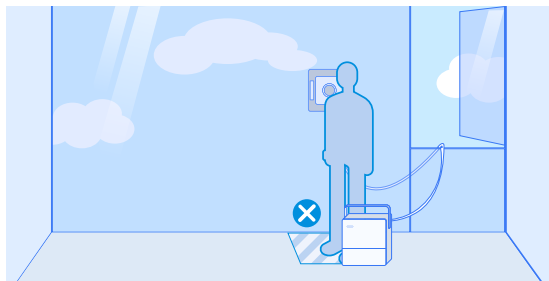
① ステーションを設置する

清掃が必要な窓の近くにステーションを置いてください。

注意事項：

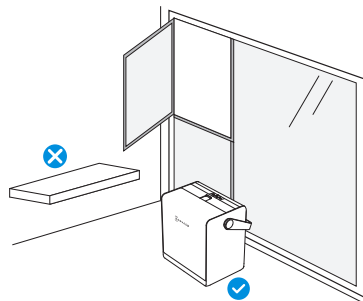
1. 複合ケーブルが人やペットのつまずきの原因にならないよう、ステーションはできるだけ窓の近くに配置してください。

2. 床から天井までに及ぶ大きな窓を清掃する際は、電源ケーブルに負荷がかからないよう、ステーションを窓の開口部付近の床に置いてください。



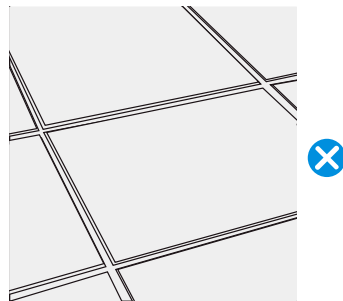
* WINBOT の電源ケーブルの長さは 5.5 m です。分割清掃モードでは、幅 8m、高さ 2.5 m までの単一窓を清掃できます。

3. ステーションは必ず平らで継ぎ目のない床面に置いてください。



* テーブルやカウンターなど、高い場所にステーションを置かないでください。

4. カーペットや隙間のあるタイル床 / 木製床など、凹凸のある面にステーションを置かないでください。



* ステーション底面の吸盤は、磨かれた床、タイル、隙間のない大理石など、継ぎ目のない滑らかな床面向けに設計されています。

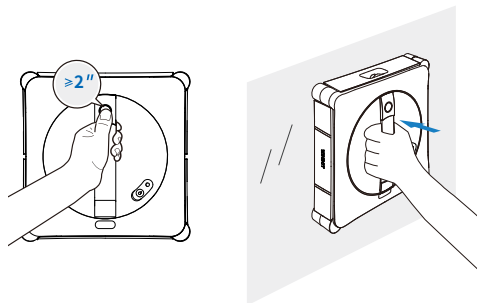
2 清掃を開始する

ステーションの電源がオンになっていることを確認してください。

1. 清掃前に、WINBOT のサイズより広い清潔な場所を確保してから、ガラスに取り付けてください。
2. WINBOT のスタートボタンを 2 秒間長押しして、ファンを起動してください。
3. ファンの起動音が聞こえたら、WINBOT の底面（ワイピングパッドのある面）をガラスに当ててください。WINBOT は自動的に窓に吸着し、清掃を開始します。

注意事項：

- * 窓の端や障害物のすぐ近くに WINBOT を取り付けしないでください。取り付けの際は常に、窓の端や障害物から少なくとも 10 cm 離すことをおすすめします。
- * WINBOT は平らで継ぎ目のない表面でのみ使用できます。
- * 電源を入れた後は、詰まりを防ぐため、ファンを髪の毛や小さな物体に近づけないようにしてください。
- * WINBOT の清掃中は、その真下に立たないでください。



3 清掃モードを切り替える

WINBOT の動作中は、ステーションのモード切替ボタンを押して清掃モードを切り替えることができます。WINBOT は新しく選択したモードで自動的に清掃を開始します。

注意事項：

* ステーションのモード切替ボタンで、徹底的な清掃、念入りに清掃、高速清掃、エッジ清掃の順に切り替えることができます。これ以外の清掃モードを利用するには、ECOVACS HOME アプリを参照してください。

清掃モードを選択する

ステーションのボタンを使って、適切な清掃モードを選択してください。選択しない場合、初期設定では、WINBOT は最後に使用したモードを使用します。

おすすめの清掃モード：

内側窓：一般的に、内側窓にはひどい汚れはありません

— 高速清掃がおすすめです。

外側窓：一般的に、外側窓はひどく汚れています

— 徹底的な清掃がおすすめです。

清掃モードの詳細については、アプリを参照してください。

エッジ清掃は保存されません。WINBOT を初めて使用する際の初期設定の清掃モードは、徹底的な清掃です。

4 一時停止してステーションを移動する

一時停止

WINBOT の現在の動作を一時停止するには、ステーションの電源ボタンを押してください。ボタンをもう一度押すと、清掃作業を再開します。

ステーションの移動

清掃中にステーションを移動する必要がある場合は、ステーションのハンドルをしっかり握って持ち上げてください。吸盤は自動的にロック解除されます。ハンドルから手を離して、ハンドルが元の位置に戻ると、吸盤は自動的に再吸着してロックされます。

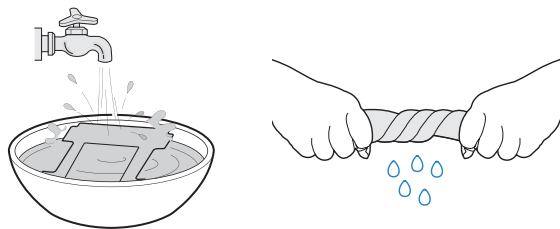
注意：

使用前に、ステーションの設置エリアの周囲 10 cm 以内に壁、家具、その他の障害物がいないことを確認してください。この状態を確保すると、ハンドルが自然に最も低い位置まで下がるようになります。障害物によってハンドルが完全に下からない場合、吸盤の吸着力が低下する可能性があります。

5 清掃中のメンテナンス

ガラスの汚れがひどい場合や、清掃後に跡が消えない場合は、ワイピングパッドやブラシを洗浄または交換してから、繰り返し清掃することをおすすめします。また、最適な清掃性能を確保するため、WINBOT底面の4つのボール型センサーを定期的に清掃してください。

a. ワイピングパッドを洗浄・交換する

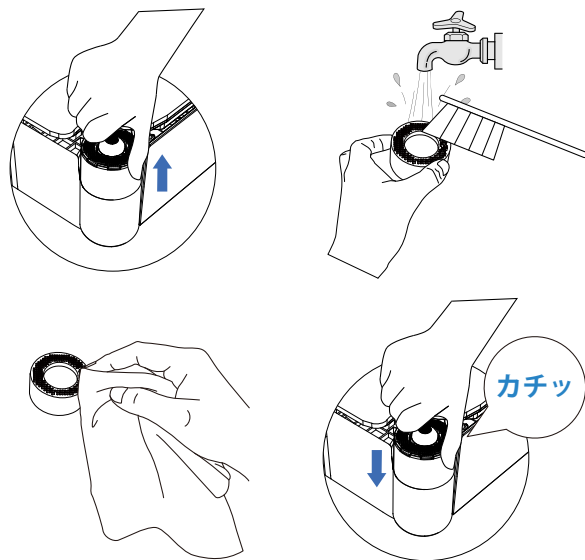


* ガラスに傷がつかないように、ワイピングパッドを適宜清掃し、その上の細かい粒子を完全に除去してください。

b. 四隅のブラシを清掃する

1. ファンが動作していないことを確認してください。
2. ワイピングパッドが上になるように WINBOT を置いてください。
3. ブラシの両側にある2つのバンパーを同時に押してください。「ブラシの固定が解除されました。取り外して洗浄し、乾燥させてから再度取り付けてください」という音声プロンプト聞こえたら、手を離してください。
4. ブラシをつかみ、上に引き上げて取り外してください。
5. ブラシを水ですすぎ、その後しっかりと乾かしてください。必要に応じて柔らかいブラシを使用してください。
6. ブラシを元の場所に取り付けてください。カチッと音がするまで押し込みます。

* 清掃中は洗浄剤を使用しないでください。WINBOT が滑る原因となるおそれがあります。



c. WINBOT 底面の4つのボール型センサーとブラシを清掃してください。

6 終了

作業を途中で終了する

WINBOT の動作を途中で停止するには：

1. ステーションの◎を 2 秒以上長押ししてください。WINBOT は現在の作業を直ちに停止して開始位置に戻り、取り外しを待機する状態になります。
2. WINBOT の○を 2 秒以上長押ししてください。ファンが停止したら、音声プロンプトに従って WINBOT を取り外してください。

作業が完了した

WINBOT が清掃作業を完了すると、自動的に開始位置に戻り、取り外しを待機する状態になります。

WINBOT の○を 2 秒以上長押しして、ファンを停止してください。
この時点で、音声プロンプトに従って WINBOT を取り外してください。

* WINBOT を取り外す際は、落下を防ぐため、必ずハンドルをしっかり握ってください。

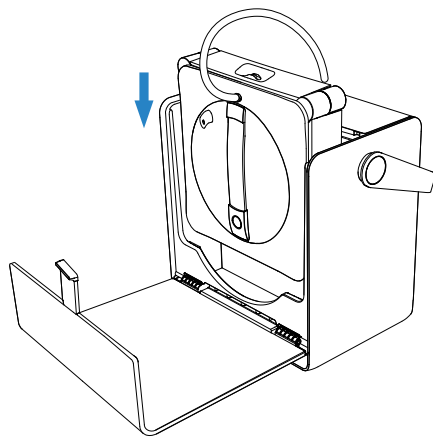
2.4 使用後の保管と充電

手順：

1. WINBOT を保管する

正面がボックスの外側を向くように複合ケーブルの出口を上向きにして、WINBOT をステーションの収納ボックスに入れてください。上から下へステーションに入れ、収納ボックスのフックにしっかりと掛かるようにしてください。

* WINBOT を保管する前に、濡れたワイピングパッドを取り外してください。においが発生しないよう、保管前に完全に乾燥させてください。

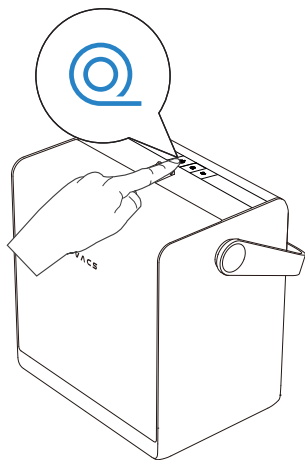


2. ケーブルを巻き取る

WINBOT を収納ボックスに入れたら、ケーブル巻き取りボタンを押してください。ステーションがケーブルの巻き取りを開始します。

* 巻き取りの終わりに近づくと、動作は遅くなります。これは正常な動作です。心配する必要はありません。

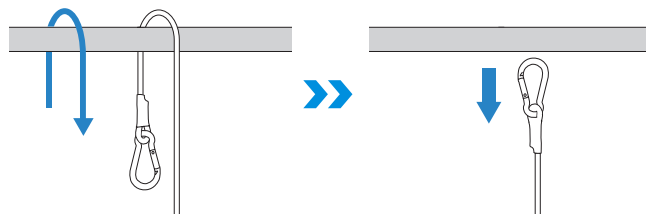
* 巻き取り中に電源ケーブルがよじれる場合があります。これは一般的な現象です。必要に応じて、手作業でケーブルをまっすぐにしてから、ケーブル巻き取りボタンをもう一度押して巻き取りを完了してください。



3. 電源オフ

WINBOT のスタートボタンを 2 秒間長押しして、WINBOT の電源を切ってください。

4. 安全ロープのロックを解除する



5. 充電する

ステーションをコンセントの近くに置き、電源に接続してください。室温では、充電に約 3 時間かかります。

6. ステーションを保管する

湿気によるバッテリーやメインボードの損傷を防ぐため、ステーションは乾燥した環境で保管してください。

注意：

1. 低温環境（例：5° C）では充電速度が低下し、充電時間が長くなる場合があります。
2. WINBOT は 4 ~ 40° C の温度範囲で使用するように設計されています。この範囲外では充電しないでください。
3. 充電時間と効率性を維持するため、4 ~ 40° C の温度範囲内で充電してください。
4. バッテリー残量が少ない場合、充電中に、WINBOT のファンは動作しません。WINBOT を再度使用する前に、バッテリーを再充電してください。
5. WINBOT を長期間使用しない場合は、電源を切って保管する前に完全に充電してください。バッテリーが損傷して使用不能になるのを防ぐため、WINBOT は 6 か月ごとに再充電してください。
6. ステーションの充電中に WINBOT が動作している場合、充電速度は待機時より大幅に遅くなります。室温（10 ~ 40° C）では、推定充電時間は 6 時間超です。

2.5 高度な機能

ECOVACS HOME アプリをダウンロードすると、WINBOT を操作したり、追加機能を利用したりできます。

a. 複数の清掃モード

高速清掃：軽いほこりをすばやく除去します。

徹底的な清掃：密度の高い清掃経路で、ひどいほこりに対応します。

念入りに清掃：集中的な清掃で、汚れのない仕上がりを実現します。

エッジ清掃：縁に沿って清掃し、たまったほこりを取り除きます。

スポット掃除：繰り返し拭いて、局所的なほこりを除去します。

ハイパワーダスト清掃：大型の窓のひどい汚れをより効率的に除去するためのセクション清掃です。

分割清掃：左方向・右方向—対象箇所を清掃するための柔軟な区分けです。

b. トラブルシューティング

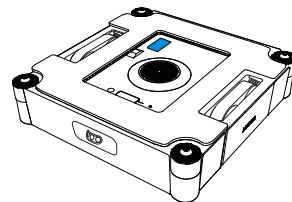
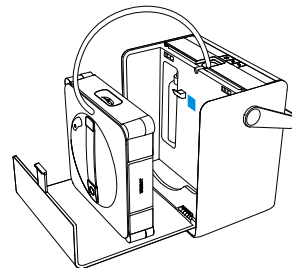
WINBOT がアラームを発しても、慌てないでください。詳細なトラブルシューティングガイドンスについては、アプリをご確認ください。

c. 全方向リモコン

アプリを使用して、全方向リモコン機能で WINBOT を操作してください。内側窓と外側窓の表示、360° リモコン操作、スポット掃除、手動散水などの機能があります。

1. 底面の QR コードをスキャンして ECOVACS HOME アプリをダウンロードするか、アプリストアでアプリを検索してダウンロードしてください。

2. ステーション内部の QR コードをスキャンしてください。アプリの指示に従って WINBOT に接続してください。



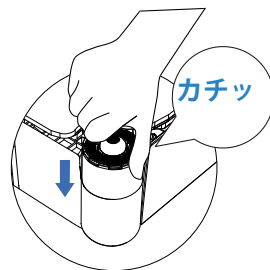
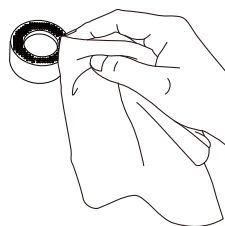
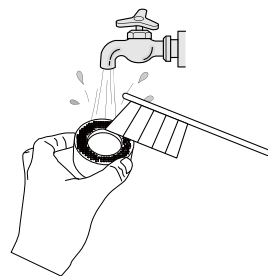
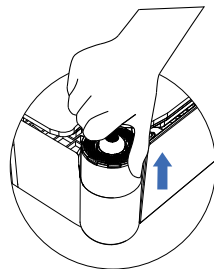
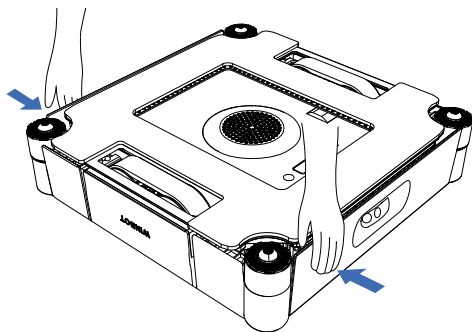
または



3. 部品のメンテナンス

ブラシ

1. ファンが動作していないことを確認してください。
2. ワイピングパッドが上になるように WINBOT を置いてください。
3. ブラシの両側にある 2 つのバンパーを同時に押してください。「ブラシの固定が解除されました。取り外して洗浄し、乾燥させてから再度取り付けてください」という音声プロンプト聞こえたら、手を離してください。



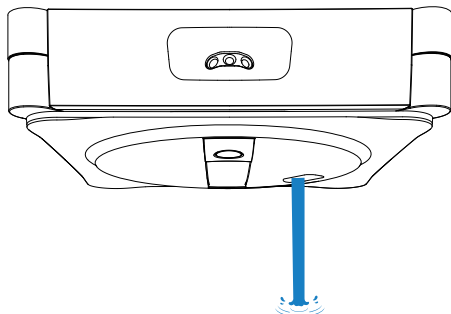
4. ブラシをつかみ、上に引き上げて取り外してください。
5. ブラシを水ですすぎ、その後しっかりと乾かしてください。必要に応じて柔らかいブラシを使用してください。
6. ブラシを元の場所に取り付けてください。カチッと音がするまで押し込みます。

* 清掃中は洗浄剤を使用しないでください。WINBOT が滑る原因となるおそれがあります。

水タンク

水タンクを清掃する

WINBOT の清掃が完了したら、水タンク内に残っている洗浄液を空にしてください。

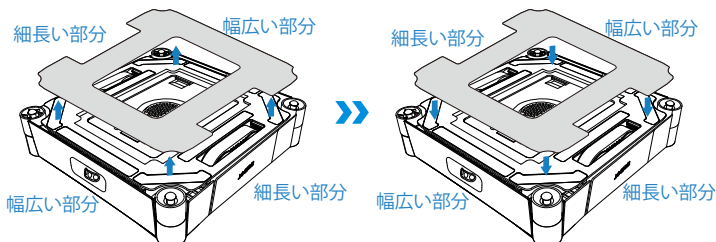


ワイピングパッド

a. ワイピングパッドを交換する

汚れたワイピングパッドを取り外し、WINBOT 底面のワイピングパッドホルダー内に新しいワイピングパッドを平らに取り付けてください。しっかり装着されるよう、パッドを押さえて平らに整えてください。ワイピングパッドの幅広い部分と細長い部分がホルダーの対応する部分と一致していることを確認してください。

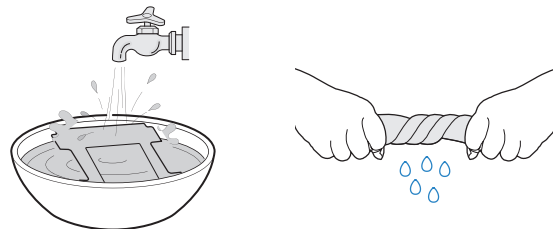
* ワイピングパッドがホルダーからはみ出して WINBOT の動作に影響しないよう、注意してください。



* ワイピングパッドホルダーのベルクロにほこりが付いている場合は、清掃ブラシで取り除いてください。水がロボット底部に入り損傷の原因となる可能性があるため、水洗いしないでください。

b. ワイピングパッドを洗浄する

ワイピングパッドを取り外してください。水道水で洗浄し、使用前にできるだけしっかり絞ってください。



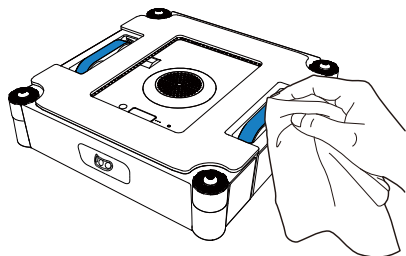
* 清掃中は洗浄剤を使用しないでください。WINBOT が滑る原因となるおそれがあります。

* ワイピングパッドが長持ちするように定期的に清掃してください。ワイピングパッドが摩耗したり、ベルクロにしっかり付かなくなった場合は、最適な清掃性能を確保するため、新しいものに交換してください。

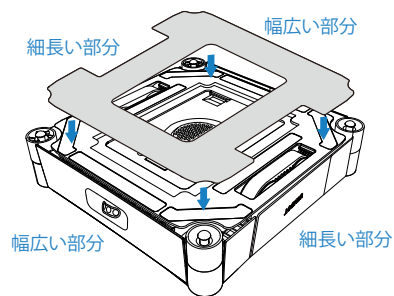
ECOVACS HOME アプリまたは <https://www.ecovacs.com/global> で、さらに多くのアクセサリをご覧ください。

駆動輪トラック

清掃前に、ファンが動作していないことを確認してください。
ECOVACS HOME アプリを使用して WINBOT を遠隔操作し、駆動輪トラックを確認してください。汚れが見つかった場合は、駆動輪トラックの動作を一時停止してください。その後、清潔な乾いた布クロスでトラックを拭いて清掃してください。

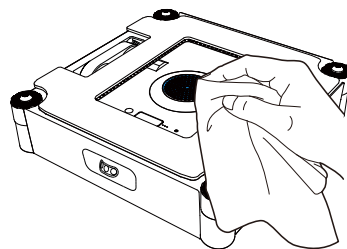


駆動輪トラックを清掃した後、ワイピングパッドを取り付けて清掃作業を再開してください。

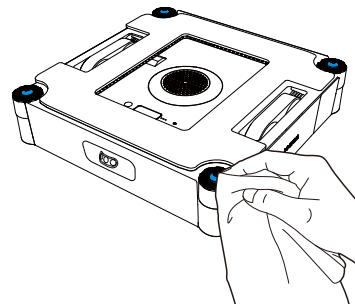


底面部品

ファン：WINBOT の吸着力低下を防ぐため、清潔な乾いた布クロスで拭いて清掃してください。



ボール型センサー：感度を維持するため、清潔な乾いた布クロスで拭いて清掃してください。



* WINBOT で低バッテリー警告が表示された後は、バッテリー寿命の低下を防ぐため、使用または保管の前に WINBOT を完全に充電するようにしてください。

* WINBOT を長期間使用しない場合は、完全に充電し、電源を切って適切に保管してください。過放電によるバッテリー損傷や充電不良を防ぐため、少なくとも 6 か月に 1 回は再充電してください。

4. 故障かな？と思ったら

4.1 問題解決

番号	異常	考えられる原因	解決策
1	WINBOT が横滑りしたり、本体が揺れたりといった動作の不具合が生じる。	ワイピングパッドを濡らしすぎている。	本書の「部品のメンテナンス」を参照して、ワイピングパッドを交換してください。
		WINBOT が油汚れなど、推奨されていない汚れを清掃している。	本書の「部品のメンテナンス」を参照して、駆動輪トラックを清掃してください。
2	WINBOT で「空気圧が不十分です」という音声プロンプトが流れる。	ワイピングパッドが正しく取り付けられていない。	ワイピングパッドを取り外して、取り付け直してください。ワイピングパッドの幅広い部分と細長い部分がホルダーの対応する部分と一致していることを確認してください。
		窓に隙間やひび割れがある。	隙間のある表面では WINBOT を使用しないでください。
		窓の表面に小さい障害物がある。	WINBOT を使用する前に、手作業で障害物を覆ってください。
3	WINBOT で「動けなくなりました」という音声プロンプトが流れる。	駆動輪トラックが詰まっている。	駆動輪トラックにほこりやゴミがないか確認してください。ある場合は、道具を使って清掃してください。その後、WINBOT を再起動して自動清掃を行ってください。問題が解決しない場合は、ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。
		窓の表面に小さい障害物がある。	WINBOT は現在、バンパーとボール型センサーで障害物を検知しています。2 mm 未満の障害物は検知できない場合があります。この場合は、アプリを開き、指示に従って WINBOT の不具合を解消してください。

4	WINBOT で「動けなくなりました」という音声プロンプトが流れる。	水タンクに洗浄液が入っていない。	ECOVACS WINBOT 専用洗浄液を適宜追加してください。
		アプリで自動散水機能がオフになっている。	アプリで自動散水機能をオンにしてください。
		WINBOT が低水位の状態で清掃している。	1. WINBOT の電源を切り、再起動して取り付け直してください。 2. アプリを開き、自動散水の注意事項に従って問題を解決してください。 3. 問題が解決しない場合は、ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。
5	WINBOT で「WINBOT が障害物に遭遇しました」という音声プロンプトが流れる。	内部の部品に異常がある。	複合ケーブルをしっかり持ちます。このとき、WINBOT の落下によるけがを防ぐため、WINBOT の真下には立たないようにしてください。手が届く位置まで WINBOT をゆっくり引き寄せてください。スタートボタンを 2 秒間長押ししてから、WINBOT を取り外してください。WINBOT の電源を切り、電源プラグを抜いて差し直してから、再起動してください。再起動後も問題が解決しない場合は、ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。
6	WINBOT が元の位置に戻らず、取り外せない。	アルゴリズムにエラーがある。	計算精度の影響により、わずかな誤差が生じる場合があります。通常の誤差は 21 cm 未満です。WINBOT が元の位置に戻る際の誤差が大きく、WINBOT を回収しにくい場合は、アプリで WINBOT を遠隔操作し、取り外しやすい位置まで戻してください。
		WINBOT の吸着後にリモコン機能を使用したため、WINBOT が元の位置を認識していない。	アプリでリモコン操作を行い、WINBOT を取り外しやすい位置まで戻してください。
7	WINBOT で「窓の隅を避けてください」という音声プロンプトが流れる。	フレームレスガラスを清掃する場合に、WINBOT の吸着位置が窓の端に近すぎる。	WINBOT のハンドルを持ち、WINBOT のスタートボタンを 2 秒間長押ししてから、WINBOT を取り外して再度取り付けてください。吸着位置は窓の隅から 10 cm 以上離すことをおすすめします。

4.2 アプリで WINBOT に接続する

ECOVACS HOME アプリで Bluetooth 経由でロボットに接続する際は、WINBOT とスマートフォンの両方で以下の条件を満たしていることを確認してください：

1. スマートフォンの Bluetooth がオンになっている。
 2. ステーションの電源がオンで、表示ランプが点灯している。
 3. ECOVACS HOME アプリ内で Bluetooth 経由で WINBOT をペアリングします。スマートフォンの Bluetooth 設定からはペアリングしないでください。
 4. ペアリング中は Bluetooth と Wi-Fi が互いに干渉する場合があります。最適な接続のため、WINBOT をスマートフォンの近くに置き、Wi-Fi ルーターから離してください。
 5. WINBOT がアプリに接続できない場合は、他の接続済み Bluetooth 機器との接続を解除し、WINBOT が別のスマートフォンとペアリングされていないことを確認してから、もう一度お試しください。
 6. リモコン操作時は、スマートフォンが遠すぎたり、間に壁があったりすると、Bluetooth の接続が解除される場合があります。接続が解除された場合は、距離を近づけて再接続してみてください。
 7. WINBOT を使用する際は、ECOVACS HOME アプリに位置情報、Bluetooth、およびスマートフォンのストレージへのアクセス権限を許可してください。
- 上記の方法でも接続できない場合は、ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。

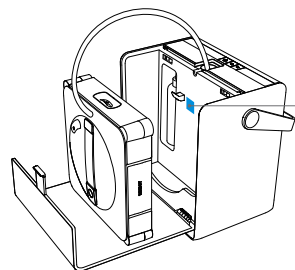
5. 技術仕様

型番	WE005V01	
定格入力	100V~ 50-60Hz 2.0A	
ステーション寸法 (mm)	312*215*327	
WINBOT 寸法 (mm)	272*272*76	
周波数帯域	2400-2483.5 MHz	

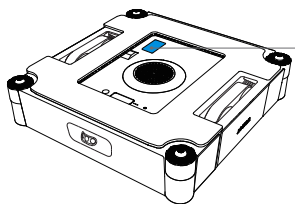
無線モジュールの出力電力は100 mW未満です。

注意：製品の継続的な改善のため、技術仕様および設計仕様は変更される場合があります。

完全版取扱説明書にアクセスする



ロボットのQRコードをスキャンすると、完全版取扱説明書にアクセスすることができます。



Important Safety Instructions

When using an electrical appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE. SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This appliance can be used by persons with reduced physical, sensory or mental capabilities or lack of experience and knowledge if they have been given supervision or instruction concerning use of the appliance in a safe way and understand the hazards involved. Children shall not play with the appliance. The appliance is not to be used if it has been dropped, if there are visible signs of damage or if it is leaking. Keep the appliance out of reach of children when it is energized.
2. Do not use and charge the Appliance in extremely hot or cold environments (below 4°C/39.2F or above 40°C/104°F, above 85% humidity), or it may affect battery life span.
3. The Appliance can be used to clean exterior windows if it is properly tethered to a safe position with the Carabiner, winds are calm, and it is not raining or snowing.
4. Before use, please use the Carabiner to lock the safety tether to a strong indoor railing, and make sure WINBOT is securely attached to it.
5. Do not leave the Appliance unattended when using it. To prevent bodily injury or property damage caused by accidental falling of the Appliance, please make sure there are no people, animals, or valuable, fragile objects under the working area of WINBOT.
6. Do not use the Appliance in whole gale storms and force-10 winds, or in areas where the altitude exceeds 2000 meters (6562 feet).
7. Do not leave the Appliance unattended when it is plugged in.
8. For household use ONLY (including exterior window). Do not use the Appliance in commercial or industrial environments.
9. Do not use on broken or uneven glass, such as glass with static cling stickers, advertising posters, or raised patterns, so as to prevent glass breaking or Appliance's falling. Do not use on surfaces with gaps, such as a piece of glass with gaps or holes, or two pieces of adjacent, frameless glass with a gap between them, so as to prevent the Appliance from falling due to poor attachment.

10. Only use accessories recommended or supplied by the manufacturer.
11. Please ensure that the voltage of your power supply matches the voltage indicated on the label.
12. Do not use the Appliance on a framed glass with a frame smaller than 5 mm (0.2 in).
13. Do not use on glass less than 3 mm (0.12 in) thick or mirrors less than 4 mm (0.16 in) thick.
14. Do not use on glass or mirrors with a handle height of 70~105 mm (2.76~ 4.13 in).
15. Do not use the Appliance on greasy windows.
16. When used in high humidity environment, the cleaning performance will be affected.
17. Store the Appliance away from heat and flammable materials.
18. In rainy weather, do not use the Appliance on the exterior window to avoid the risk of Appliance's damage or falling.
19. Do not use the Appliance if it does not firmly attach to the glass or has visible signs of damage.
20. To reduce the risk of electrical shock, do not put the Appliance in water or other liquid. Do not place or store Appliance where it can fall or be pulled into a tub or sink.
21. Do not touch power plug with wet hands.
22. When charging the Appliance, do not place it on other electrical appliances and keep it away from fire and liquid.
23. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance by the power cord, use the power cord as a handle, close a window on the power cord, or put heavy weights on the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
24. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance if it is not working properly, has been dropped, damaged, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
25. If the supply cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
26. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Appliance. Do not unplug by pulling on cord. To unplug, grasp the plug, not the cord.
27. The Safety Battery must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
28. The Safety Battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.

29. The Appliance must be disconnected from the receptacle before removing the battery for disposal of the Appliance.
30. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
31. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The battery can explode in a fire.
32. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. The company cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
33. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons.
34. The plug and the station must be used indoor.
35. If the insulated glass, which WINBOT is working on, is leaking, remove WINBOT immediately after cleaning is completed.
36. Before cleaning, please observe the area to attach WINBOT for any small particles. If there are any, please remove them or switch to a particle-free area to avoid scratching the glass.
37. Clean the Wiping pad in time and make sure that any small particles on it are completely removed to avoid scratching the glass.
38. To reduce the risk of injury, close supervision

is necessary when an appliance is used near children.

39. Do not contact moving parts.

To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

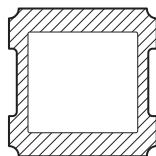
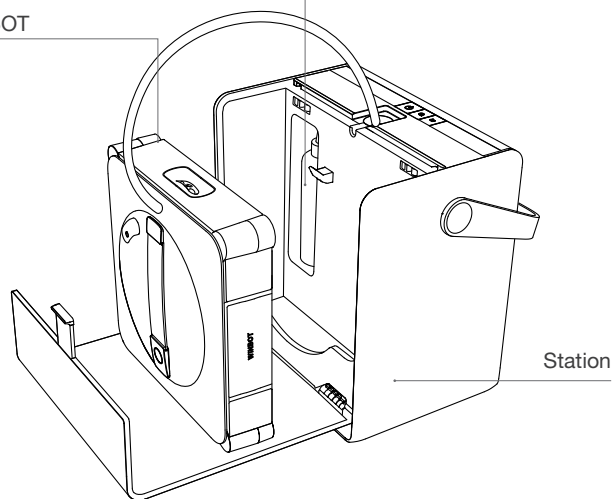
	Class II
	Short-circuit-proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current

1. Product Overview

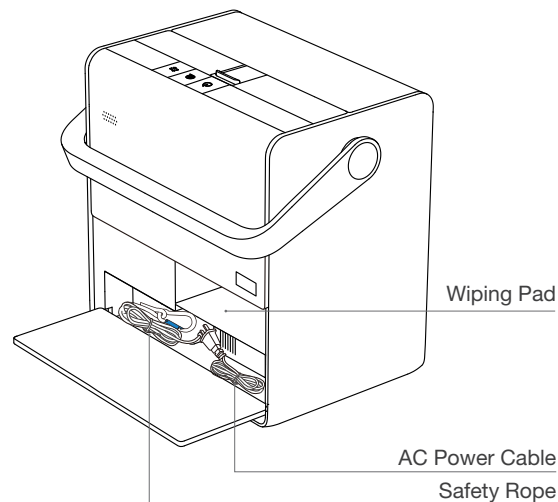
1.1 Package Contents

ECOVACS WINBOT Cleaning Solution

WINBOT



Wiping Pad

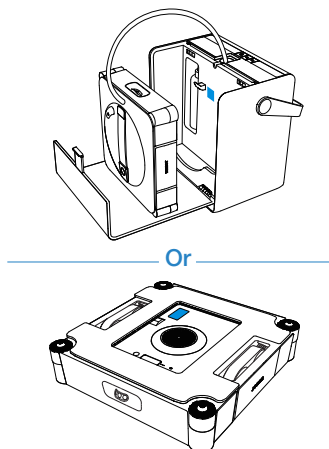


Instruction Manual

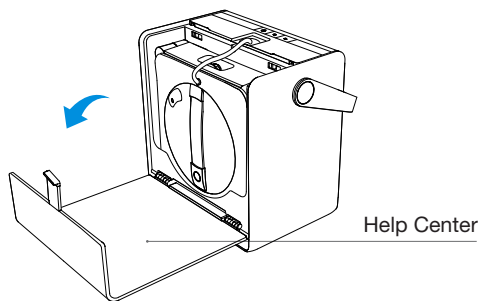
Note: Figures in this manual are for reference only and may differ from the appliance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

1.2 Information Guide

① The network configuration QR code is inside the station and on WINBOT's bottom.

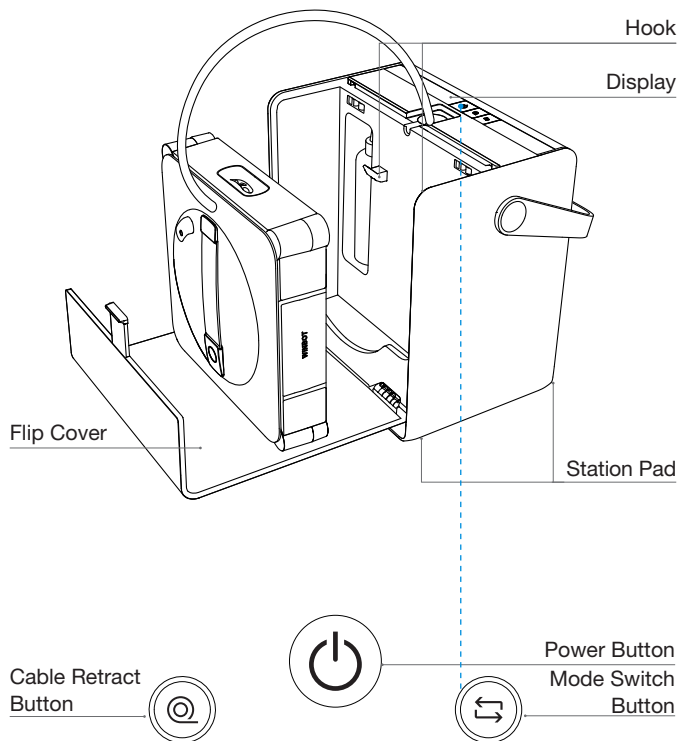


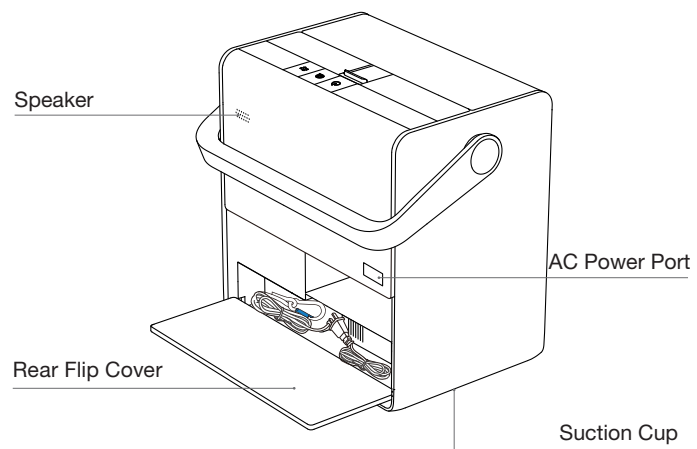
② For common issues regarding usage and applicability, refer to the "Help Center" inside the station's cover.



③ For troubleshooting, log in to the ECOVACS HOME App.

1.3 Product Diagram





Front View

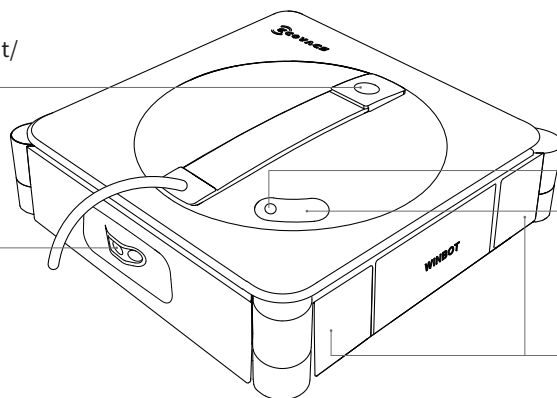
Status Indicator Light/
START Button

Spray Nozzle

Filling Opening

Water Tank

Bumper



Bottom View

Self-Cleaning Brush

Driving Wheel Tracks

Spherical Sensors

Bottom Status Indicator Light

Suction Sensor

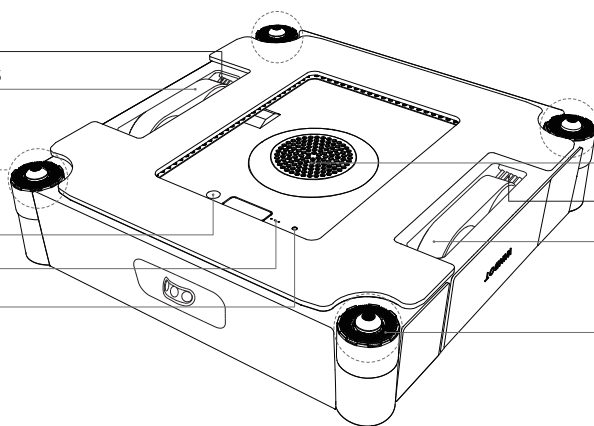
RESET Button

Fan

Self-Cleaning Brush

Driving Wheel Tracks

Brush

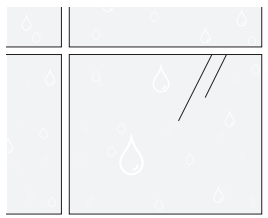


2. Quick Start

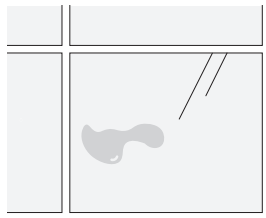
2.1 Notes Before Cleaning

- 1 Do not use WINBOT on windows with condensation or oil stains or in extremely cold or hot environments.

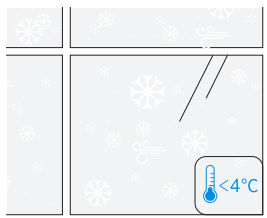
WINBOT may have difficulty moving in the following conditions.



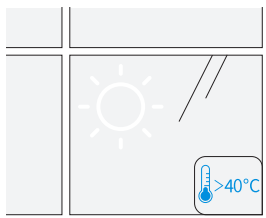
Condensation



Oil stains



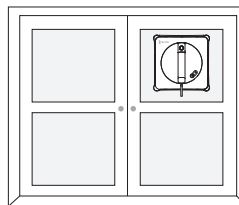
below 4°C



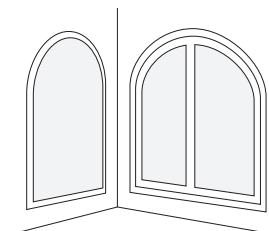
above 40°C

- 2 Do not use WINBOT on windows that are too small or have irregular shapes.

WINBOT cannot move around in the following conditions.



Small Glass
(Minimum Glass Size: 30×40cm)



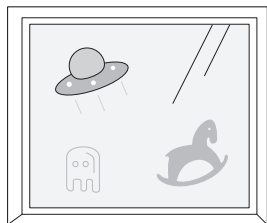
Irregular Shapes

 WINBOT performs better on square and large windows.

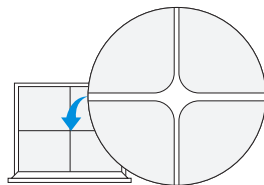
 WINBOT performs better on dry surfaces and in temperatures above 4°C.

3 Do not use WINBOT on uneven windows.

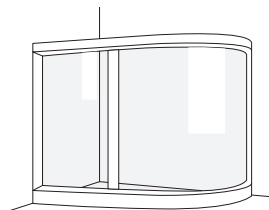
WINBOT may experience insufficient air pressure in the following conditions.



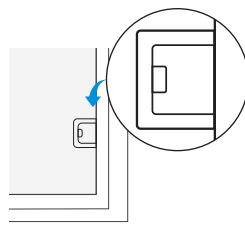
Electrostatic Window Decals, Stickers, etc.



Cracks



Curved Glass



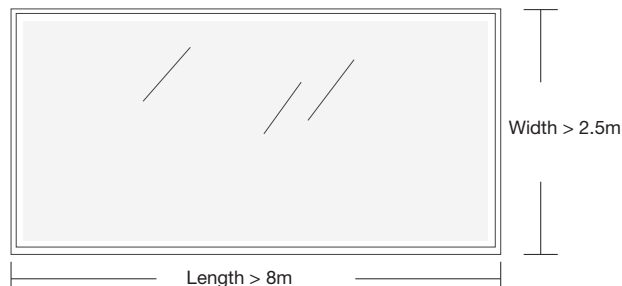
Obstacle Height < 2 mm



WINBOT performs better on a smooth and flat surface to ensure stable suction and smooth movement.

4 Do not use WINBOT on windows that are too large.

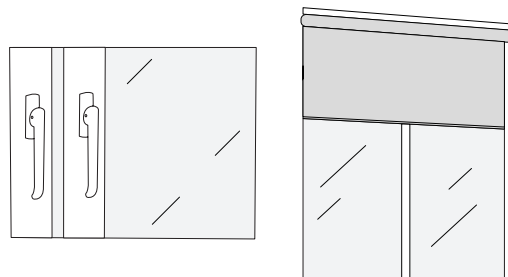
WINBOT may be unable to complete the task due to the compound cable's length limitation.



* Only available in Zone Clean mode.

5 Do not use WINBOT near narrow gaps close to its height.

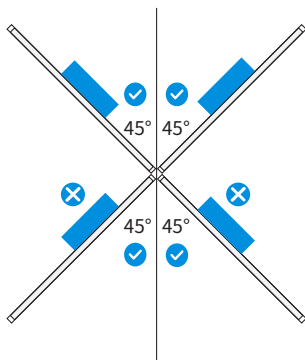
WINBOT may get stuck when nearby narrow spaces, openings or gaps between window handles/door handles/ curtain boxes/ cabinets and surfaces such as walls/windows, are close to its height.



Try placing WINBOT between the gap to confirm safe passage; if it's stuck, refrain from using the robot there to prevent damage to either itself or surrounding furniture.

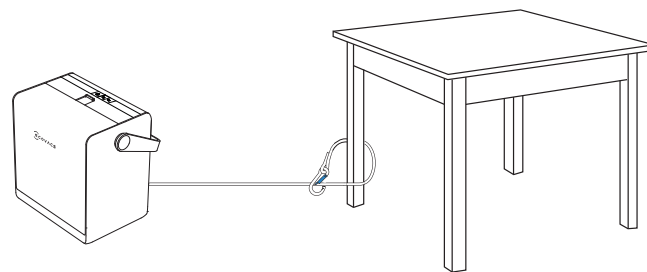
6 Do not use WINBOT on horizontal glass surfaces.

WINBOT can only operate properly on surfaces within $\pm 45^\circ$ of a vertical plane.

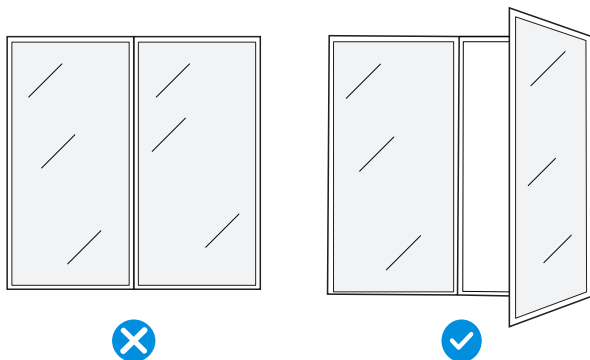


Before use, ensure the station's carabiner is securely attached to a stable, immovable object such as a table leg, chair leg, bed leg, sofa leg, curtain rod, or staircase handrail. Lock the carabiner to prevent any accidents.

The safety rope and its carabiner are pre-installed at the factory. Do not disassemble it at will.



To clean glass panel doors, open the door before attaching WINBOT to avoid WINBOT falling due to narrow door gaps.



2.2 Preparation Before Use

1 Overview of Station and Light Effects

Button Functions

	Press Pause / Resume	Press and hold Power On / Off
	Press Auto cable rewind	Press  Switch mode

When WINBOT is working
Return to the starting point: Press and hold the  button

Screen Functions

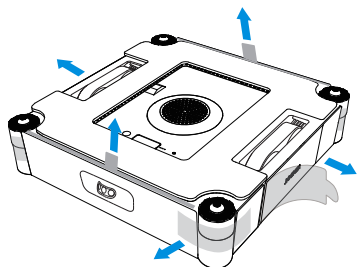
 WINBOT Status

 Battery Status

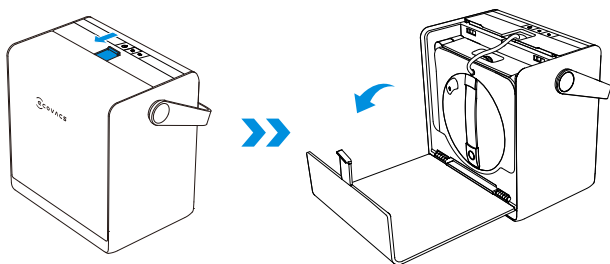
* When the battery level is below 20%, WINBOT enters Low Battery status. In this status, WINBOT cannot start cleaning. Please charge the battery to a sufficient level before use.

 Charging Status

Note: Please remove all protective materials, including but not limited to the EPE protective strips wrapping WINBOT and the protective films on WINBOT's sides, and the tape securing the brushes.



How to Open Flip Cover



Status Indicator Light

Indicator	Light Effect	Meaning
Main Unit Indicator	Solid Blue	Device operating normally
		Low battery and connected to power
	Flashing Red	General device error
		Low battery and not connected to power
Station Screen WINBOT Status Indicator	Solid Blue	Device operating normally
	Solid Red	General device error
		Low battery and not connected to power
Station Screen Battery Status Indicator	Solid Blue	Normal battery level
	Solid Red	Low battery
Station Screen Charging Status Indicator	Off	Not connected to power
	Breathing Blue	Charging in progress
	Solid Blue	Fully charged
	Breathing Red	Charging with low battery

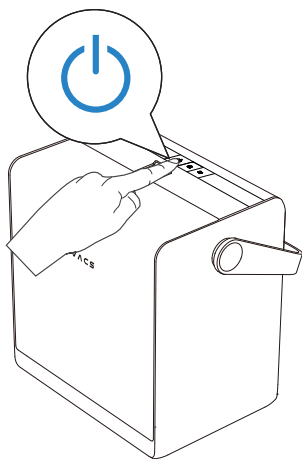
2 Power On

Press and hold the power button for more than 2 seconds to turn on both the station and WINBOT.

The station supports 2 working modes:

1. When not connected to a power outlet, the station uses its built-in battery to power WINBOT.

2. When connected to a power outlet, WINBOT can operate normally while the station's built-in battery charges slowly. For charging instructions, please refer to [2.4 Storage and Charging After Use].



* When WINBOT is powered on, but the fan is not running, it will automatically enter sleep mode and shut down if there is no operation on the station or WINBOT buttons for ≥ 20 minutes. To restart, press and hold the station power button again (WINBOT neither enters sleep mode nor shuts down automatically while charging).

3 Add Cleaning Solution

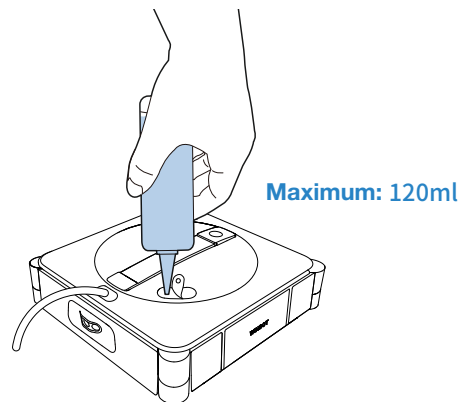
Add the ECOVACS WINBOT cleaning solution to the water tank. The maximum capacity of the water tank is about 120 ml. A full tank can clean approximately 15 m² of balcony and 10 m² of bedroom, with two cleaning cycles for exterior windows and one cycle for interior windows. For heavily soiled exterior windows, two cleaning cycles are recommended.

✓ It is recommended that the ECOVACS WINBOT cleaning solution be used for optimal cleaning results.

* If the ECOVACS WINBOT cleaning solution runs out, tap water can be used temporarily. However, the ECOVACS WINBOT cleaning solution provides better cleaning results.

✗ To avoid damage to the product, do not use any cleaning solutions other than the ECOVACS WINBOT cleaning solution. Do not use purified water or filtered water.

Note: Do not put your fingers into the filling opening.



4 Install Wiping Pad

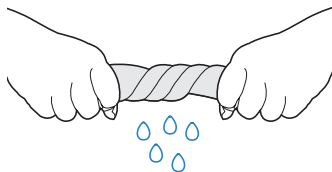
1. Wet the Wiping Pad

Before using, wet the wiping pad.



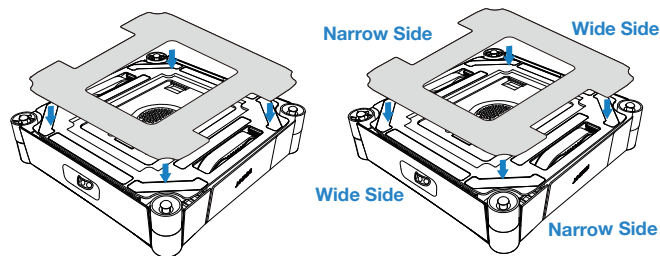
2. Wring out the Wiping Pad

Wring out the wiping pad to remove excess water. For optimal cleaning performance, ensure it is wrung out as much as possible.



3. Stick the Wiping Pad

Stick the wiping pad onto the velcro on the bottom of WINBOT, ensuring the narrow and wide sides are aligned correctly. Then press firmly to secure the pad in place.



2.3 Getting Started

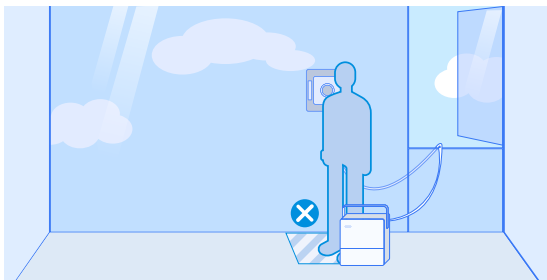
1 Place the Station

Place the station next to the window that needs to be cleaned.

Notes:

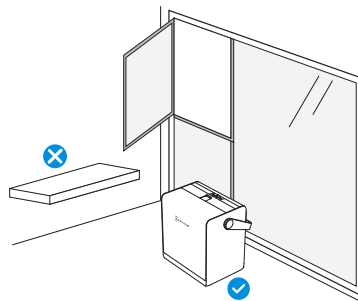
1. Position the station as close to the window as possible to prevent the compound cable from becoming a tripping hazard for people or pets.

2. When cleaning large full-length windows, place the station on the floor near the window opening to prevent power cable strain.



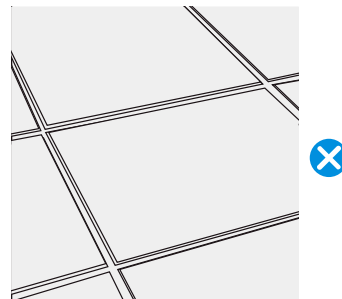
* WINBOT's power cable is 5.5 m long, and in Zone Clean Mode, WINBOT can clean a single window up to 8 m wide and 2.5 m high.

3. Always place the station on flat, seamless ground.



* Do not place the station on elevated surfaces such as tables or countertops.

4. Do not place the station on uneven surfaces, such as carpets or tiled/wooden floors with gaps.



* The suction cup at the bottom of the station is designed for smooth, seamless ground such as polished floors, tiles, and marble without gaps.

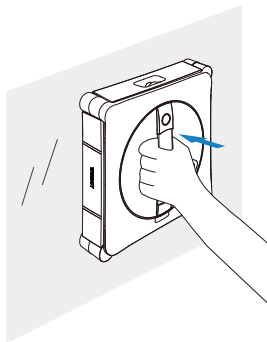
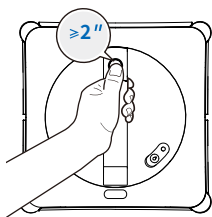
2 Start Cleaning

Ensure the station's power is turned on.

1. Before cleaning, ensure a clean area larger than WINBOT's size, then attach it to the glass.
2. Press and hold WINBOT's START button for 2 seconds to activate the fan.
3. After hearing the fan start, place WINBOT's bottom (the side with the wiping pad) against the glass. WINBOT will adhere to the window automatically and start cleaning.

Notes:

- * Do not attach WINBOT too close to window edges or obstacles. It's recommended to keep it at least 10 cm away from the edges or obstacles.
- * WINBOT can only be used on flat, seamless surfaces.
- * After powering on, keep the fan away from hair and small objects to prevent blockages.
- * Do not stand below or near WINBOT while it is cleaning.



3 Switch Cleaning Modes

While WINBOT is operating, cleaning modes can be switched by pressing the station's mode switch button. WINBOT will automatically begin cleaning in the newly selected mode.

Notes:

- * The station's mode switch button can cycle through Thorough Clean, Deep Clean, Fast Clean, Edge Clean in sequence. To access more cleaning modes, refer to the ECOVACS HOME App.

Select a Cleaning Mode

Use the station's button to choose the appropriate cleaning mode. If no selection is made, WINBOT will default to the last used mode.

Recommended Cleaning Modes:

Interior windows: In general, interior windows are not heavily soiled

— Fast Cleaning is recommended.

Exterior windows: In general, exterior windows are heavily soiled

— Thorough Clean is recommended.

For more details on cleaning modes, please refer to the App.

Edge Clean is not saved. The default cleaning mode when WINBOT is first used is Thorough Clean.

4 Pause and Move Station

Pause

To pause WINBOT's current operation, press the station's power button. Press the button again to resume the cleaning task.

Move the Station

If you need to move the station during cleaning, firmly grip the station's handle and lift it. The suction cup will automatically unlock. Once the handle is released and falls back into place, the suction cup will automatically reattach and lock.

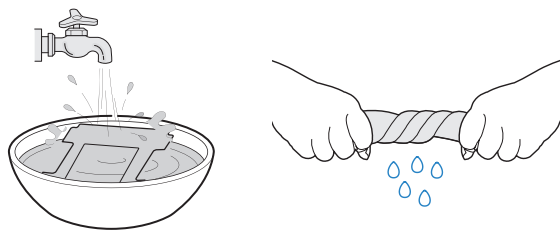
Note:

Before use, ensure there are no walls, furniture, or other obstructions within a 10 cm radius around the station's placement area. This allows the handle to naturally fall to its lowest point. If an obstruction prevents the handle from fully lowering, the suction cup's holding power may be reduced.

5 Maintenance During Cleaning

For heavily soiled glass or if streaks remain after cleaning, it is recommended to wash or replace the wiping pad and brushes, then try cleaning repeatedly. Also, clean the four spherical sensors on the bottom of WINBOT regularly to ensure optimal cleaning performance.

a. Wash and Replace Wiping Pad

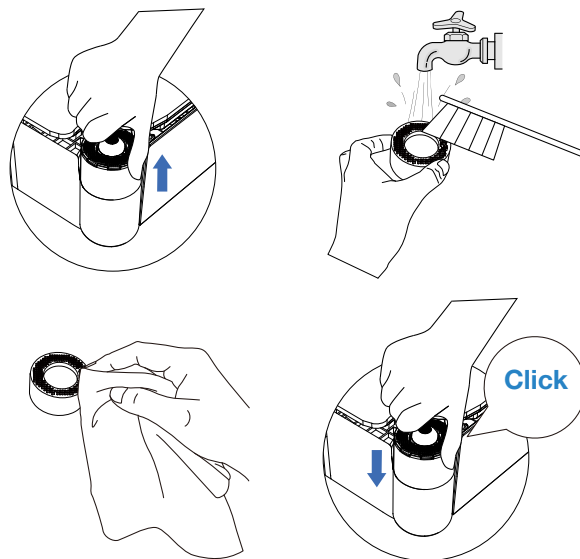


* Clean the wiping pad in time and make sure that any small particles on it are completely removed to avoid scratching the glass.

b. Clean the Brushes at the Four Corners

1. Ensure the fan is not running.
2. Place WINBOT with the wiping pad facing up.
3. Press both bumpers on both sides of the brushes at the same time. When you hear the voice prompt, "Brushes have been released. Please remove, wash, and dry them before reinstalling," you can let go.
4. Grip the brushes and pull them upward to remove them.
5. Rinse the brushes with water, then dry them thoroughly. Use a soft brush if needed.
6. Reinstall the brushes until they click into place.

* Do not use any cleaning agents during cleaning, as this may cause WINBOT to slip.



c. Clean the four spherical sensors and brushes on the bottom of WINBOT.

6 Finish

End Task Midway

To stop WINBOT's operation midway:

1. Press and hold the station's  for 2 seconds or more. WINBOT will immediately stop the current task and return to the starting point, waiting to be removed.
2. Press and hold the WINBOT's  for 2 seconds or more. The fan will stop, and follow the voice prompts to remove WINBOT.

Task Completed

Once WINBOT finishes its cleaning task, it will automatically return to the starting point and wait to be removed.

Press and hold WINBOT's  for 2 seconds or more to stop the fan. At this point, follow the voice prompts to remove WINBOT.

* When removing WINBOT, always grip the handle securely to prevent it from falling.

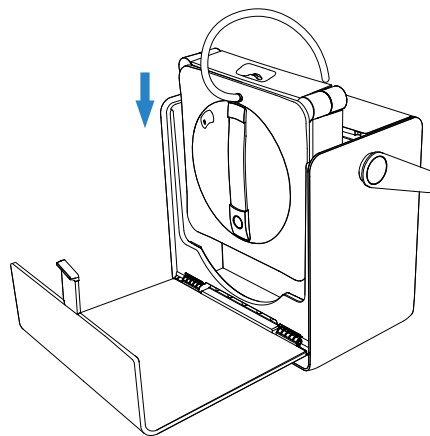
2.4 Storage and Charging After Use

Steps:

1. Store WINBOT

Place WINBOT into the station's storage box with the front facing outward and the compound cable outlet facing up. Lower it into the station from top to bottom, ensuring it hangs securely on the storage box's hook.

* Before storing WINBOT, remove the wet wiping pad. Allow it to dry completely before storage to prevent odors.

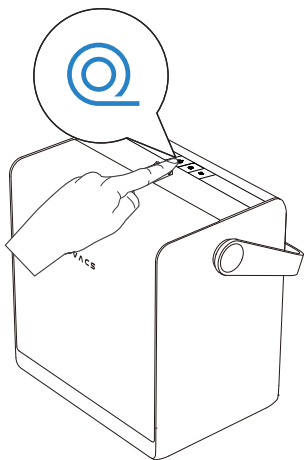


2. Retract the Cable

Once WINBOT is placed in the storage box, press the cable retract button. The station will begin retracting the cable.

* Near the end of retraction, the process will slow down. This is normal and not a cause for concern.

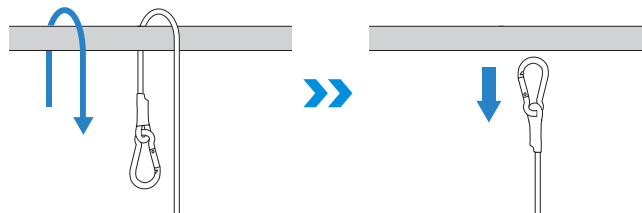
* The power cable may coil during retraction. This is normal. If needed, manually straighten the cable before pressing the cable retract button again to complete the retraction.



3. Power Off

Press and hold WINBOT's START button for 2 seconds to turn off WINBOT.

4. Unlock Safety Rope



5. Charge

Place the station near a power outlet and connect it to power. At room temperature, charging takes approximately 3 hours.

6. Store the Station

Store the station in a dry environment to prevent moisture damage to the battery and mainboard.

Note:

1. Low temperatures (e.g., 5°C) may slow down charging and extend charging time.
2. WINBOT is designed for use in temperatures between 4-40°C. Do not charge it outside this range.
3. To maintain charging time and efficiency, charge within a temperature range of 4-40°C.
4. When the battery is low, WINBOT's fan will not operate during charging. Please recharge the battery before using WINBOT again.
5. If WINBOT is not used for an extended period, fully charge it before powering it off for storage. To prevent battery damage that could render it unusable, recharge WINBOT every six months.
6. If WINBOT is running while the station is charging, the charging speed will be significantly slower than when on standby. At room temperature (10-40°C), the estimated charging time is > 6 hours.

2.5 Advanced Features

Download the ECOVACS HOME App to control your WINBOT and unlock more features.

a. Multiple Cleaning Modes

Fast Clean: Quick removal of light dust.

Thorough Clean: Denser cleaning path for tackling heavy dust.

Deep Clean: Intensive cleaning for a spotless finish.

Edge Clean: Cleaning along edges to clear accumulated dust.

Spot Clean: Repeated wiping to remove localized dust.

Heavy-Duty Clean: Segment cleaning for more efficient removal of heavy dirt on large windows.

Zone Clean: Leftward & Rightward—flexible division for targeted cleaning.

b. Troubleshooting

If WINBOT triggers an alarm, do not panic. Visit the App for detailed troubleshooting guidance.

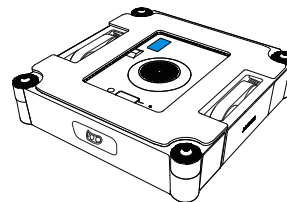
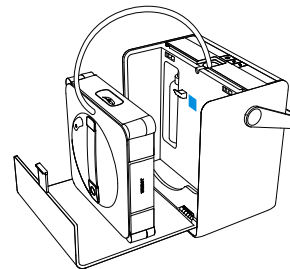
c. Omnidirectional Remote Control

Use the App to control WINBOT with full-range remote functionality.

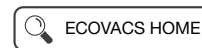
Features include: interior and exterior window views, 360° remote control, Spot Cleaning, and manual water spraying.

1. Scan the QR Code on the bottom to download the ECOVACS HOME App, or search and download the APP in the APP store.

2. Scan the QR code inside the station. Follow the App's instructions to connect to WINBOT.



Or



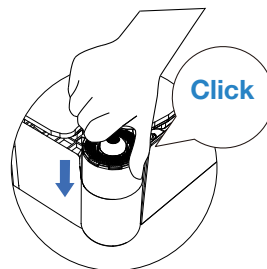
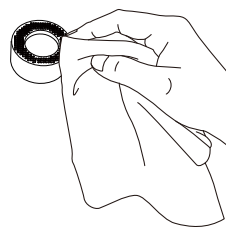
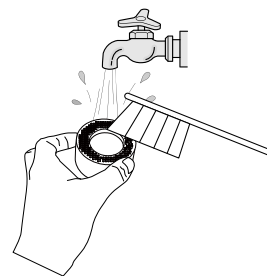
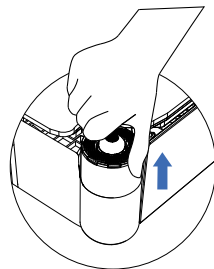
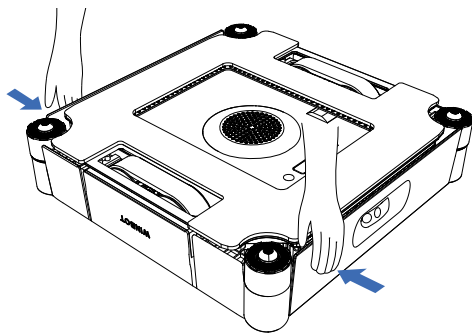
3. Component Maintenance

Brush

1. Ensure the fan is not running.
2. Place WINBOT with the wiping pad facing up.
3. Press both bumpers on both sides of the brushes at the same time.

When you hear the voice prompt, "Brushes have been released."

Please remove, wash, and dry them before reinstalling," you can let go.



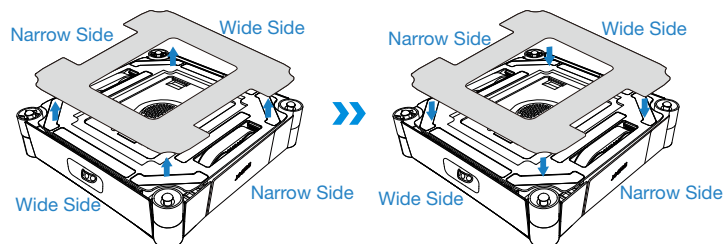
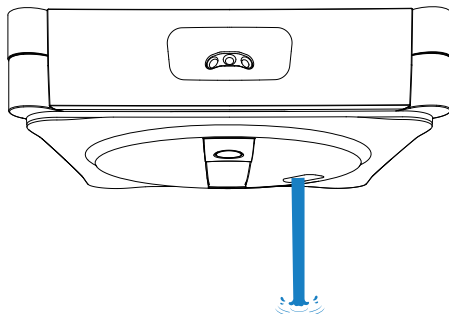
4. Grip the brushes and pull them upward to remove them.
5. Rinse the brushes with water, then dry them thoroughly. Use a soft brush if needed.
6. Reinstall the brushes until they click into place.

* Do not use any cleaning agents during cleaning, as this may cause WINBOT to slip.

Water Tank

Cleaning the Water Tank

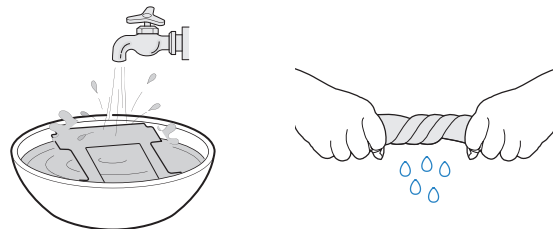
After WINBOT completes cleaning, empty the remaining cleaning solution from the water tank.



* If the velcro on the wiping pad holder is dusty, use a cleaning brush to remove the dust. Do not wash with water to prevent water from entering the bottom of the robot, which may cause damage.

b. Wash Wiping Pad

Remove the wiping pad. Wash it with tap water, and wring it as dry as possible before use.



* Do not use any cleaning agents during cleaning, as this may cause WINBOT to slip.

* Regularly clean the wiping pad to extend its service life. If the wiping pad becomes worn or no longer adheres securely to the velcro, replace it with a new one to achieve optimal cleaning performance.

Explore more accessories at the ECOVACS HOME App or at <https://www.ecovacs.com/global>.

Wiping Pad

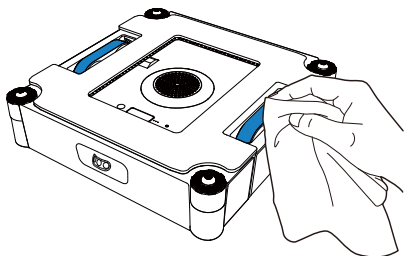
a. Replace Wiping Pad

Remove the dirty wiping pad and attach a new one flatly within the wiping pad holder at the bottom of WINBOT. Press and smooth the pad down to ensure a secure fit. Make sure the wide and narrow sides of the wiping pad align with those of the holder.

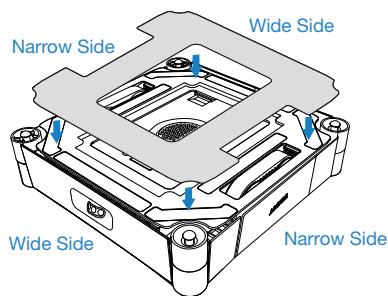
* Be careful not to stick the wiping pad outside the holder to avoid affecting WINBOT's operation.

Driving Wheel Tracks

Before cleaning, ensure the fan is not running. Use the ECOVACS HOME App to remotely control WINBOT and check the driving wheel tracks. Pause the driving wheel tracks' operation if dirt is found. Then wipe the tracks clean with a clean cloth.

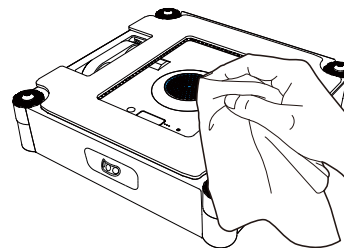


After cleaning the driving wheel tracks, install the wiping pad and resume cleaning tasks.

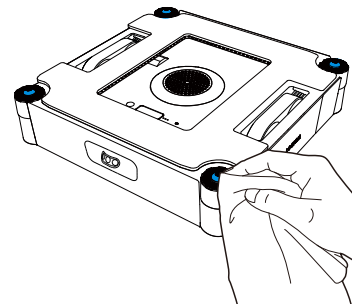


Bottom Component

Fan: Wipe clean with a dry cloth to prevent damage to WINBOT's suction force.



Spherical Sensors: Wipe clean with a dry cloth to maintain their sensitivity.



* After WINBOT issues a low battery warning, ensure WINBOT is fully charged before using or storing it to avoid reducing battery service life.

* If WINBOT will not be used for an extended period, fully charge it, turn it off, and store it properly. To prevent battery damage and charging failure due to over-discharge, recharge it at least once every six months.

4. Troubleshooting

4.1 Issue Resolution

No.	Issues	Possible Causes	Solutions
1	WINBOT slips, such as sliding sideways or body shaking.	The wiping pad is too wet.	Refer to [Component Maintenance] in this manual to replace the wiping pad.
		WINBOT wipes non-recommended stains, such as oil stains.	Refer to [Component Maintenance] in this manual to clean the driving wheel tracks.
2	WINBOT voice prompts "Insufficient air pressure".	The wiping pad is not attached properly.	Remove the wiping pad and reattach. Make sure the wide and narrow sides of the wiping pad align with those of the holder.
		There are gaps or cracks on the window.	Do not use WINBOT on surfaces with gaps.
		There are low obstacles on the window surface.	Manually cover the obstacles before using WINBOT.
3	WINBOT voice prompts "Stuck".	The driving wheel tracks are stuck.	Check if there is any dust or debris on the driving wheel tracks. If so, clean them with tools. Then restart WINBOT for auto cleaning. If the problem persists, please contact customer service.
		There are low obstacles on the window surface.	WINBOT currently relies on the bumper and spherical sensors to detect obstacles. Obstacles lower than 2 mm may not be detected. If this occurs, please open the App and follow the instructions to help WINBOT out.
4	WINBOT voice prompts "Stuck".	There is no cleaning solution in the water tank.	Please add ECOVACS WINBOT cleaning solution in time.
		The auto-spraying function is turned off in the App.	Please go to the App and turn on the auto-spraying function.
		WINBOT is cleaning at a low water level.	1. Turn off WINBOT, restart it, and reattach it. 2. Visit the App and follow the auto-spraying precautions to solve the problem. 3. If the problem persists, please contact customer service.

5	WINBOT voice prompts "WINBOT encounters an obstacle".	The internal components are abnormal.	Firmly hold the compound cable and do not stand directly below WINBOT to prevent being injured by the falling WINBOT. Slowly drag WINBOT until it can be reached. Press and hold the START button for 2 seconds, and then remove WINBOT. Turn off WINBOT, disconnect the power, and then restart it. If the issue persists after restarting, please contact customer service.
6	WINBOT has not returned to its origin and cannot be removed.	There is an error in the algorithm.	Affected by the calculation accuracy, there may be a slight error. The normal error is less than 21 cm. If the error of WINBOT returning to the origin is too large and it is inconvenient to retrieve WINBOT, please go to the App and remotely control WINBOT to return to a position where it is easy to remove it.
		The remote control function was used after WINBOT was adhered to, so WINBOT does not know the original position.	Go to the App and use remote control to help WINBOT return to a position where it is easy to remove.
7	WINBOT voice prompts "Please avoid the window corners."	When cleaning frameless glass, the adhering position of WINBOT is too close to the window frame.	Hold WINBOT's handle, press and hold WINBOT's START button for 2 seconds, and then remove and reattach WINBOT. It is recommended that the adhering position be more than 10 cm away from the window corners.

4.2 Connect WINBOT with APP

When connecting the robot via Bluetooth in the ECOVACS HOME App, please ensure the following conditions are met for both the robot and your phone:

1. Bluetooth on your phone is turned on.
 2. The station is powered on, and the indicator light is on.
 3. Pair WINBOT via Bluetooth in the ECOVACS HOME App; avoid pairing through your phone's Bluetooth settings.
 4. Bluetooth and Wi-Fi may interfere with each other during pairing. For optimal connection, keep WINBOT close to the phone and away from the Wi-Fi router.
 5. If WINBOT fails to connect to the App, try disconnecting other connected Bluetooth devices, ensure WINBOT is not paired with another phone, and then try again.
 6. When using remote control, Bluetooth may disconnect if the phone is too far away or if there are walls in between. If disconnected, try reconnecting at a closer distance.
 7. When using WINBOT, allow the ECOVACS HOME App to access location, Bluetooth, and phone storage permissions.
- Please contact customer service if the above methods fail to help connect.

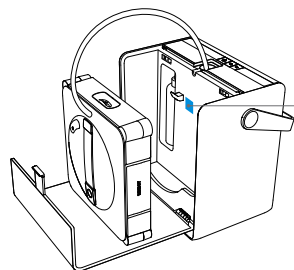
5. Technical Specifications

Model	WE005V01	
Rated Input	100V~ 50-60Hz 2.0A	
Station Dimensions (mm)	312*215*327	
WINBOT Dimensions (mm)	272*272*76	
Frequency Bands	2400-2483.5 MHz	

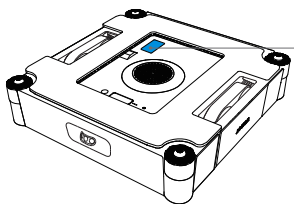
Output power of the wireless module is less than 100 mW.

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.

Access Complete Instruction Manual



Scan the QR code on the robot to access the full instruction manual.



Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd.

No. 518 Songwei Road, Wusongjiang industry Park, Guoxiang Street,
Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.